



でも考え方でヤングミセスよね。
六〇才のお客さままでひらひらのレ
ースのブラウスの似合う人いるの
楽しいのね。
清藤 ここは三宮なんかと違って
経済空間じゃなく、情緒空間なわ
け。だから経済空間は何とか銀座
みたいなみんな同じだけど、ここ
は神戸ね。This is KOBE ってい
えるようになりうるね。
若山 北野町って外形ができるの
早かったからね。これからは中身

★北野町のおみやげはガラスの涙
三浦 異人館倶楽部ができて、北
野町の館も揃ったつ
てかんじだね。異人
館倶楽部ができて大
人の人々も来るよう
になったね。
大里 そうね大人の
人、意外と多いです
ね。私の求めている
三〇代のヤングミセ
ス。五〇代、六〇代

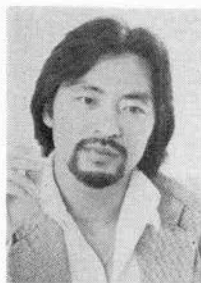
テールの整備が必要ですね。
清藤 今北野町に来る人の多くは
アンノン族でしょ。彼女たちは北
野町に対するイメージを一方的に
自分たちで作って来てるのね。視
覚的なものを期待して来てるわけ
だから、来てみた結果何もない。
だけど帰りの電車に乗って何もな
かったけどはつきり何かが残って
るのに気がつくのね。それはガラ
スの涙のようなもので、情緒空間
というのはそういうものですよ。
非常にロマンティックなのびのび



若山晴洋さん

質的なものを問題にしないで。
三浦 ここらで北野町に一つ欲し
いののはホテルですな。木のベッ
トがあってギンギンしんだりする
の、ペンション風ホテルね。道路
に情緒があるとか、北野町のデ

●出席者
三浦 明定
クィーンズコート・
オーナー★
若山 晴洋
ローズガーデン・
オーナー★
清藤 雅生
フリー・デ・アレイ★
菊地 吉弘
異人館倶楽部オーナー★
大里最世子
ブティック魔女★
前川 清明
ブティック・
ギャルソンヌ★
ローズガーデン3F
ホール於
タイトルカット／大里最世子



前川清明さん

清藤 神戸の発展はナルシストによると、僕は思うね。だから北野町が夢のある空間になる。北野町に来る女の子たちをみんな満足させてあげたいよね。商業空間には

大里 今、魔女部屋で売れているのは恋のハナシ。うちんところとアンティークな電話置いているの。お客さまがこんな電話で愛の電話かけたいわっていうのね。そんな雰囲気でお喋りしていると洋服が一枚売れちゃう(笑)買った人うちに帰ってあんな雰囲気を買ったなんて思い出すじゃない。一枚一枚そんな風に丁寧に売ってきたいわね。



大里最世子さん

した、行くための町みたいなのね。買い物のためだけのスペースじゃない。芝居小屋あり劇場ありで、それを作り出すのが神戸の人なんだけどもまだそれをわかってない。

ない余裕がここにはあるものね。前川 絵画展や美術展のできるスペースの余裕があるのはいいですね。

三浦 去年の第一回ローズガーデン美術展ね。あんな活動が積み重なってその中からクリエイターも生まれてくる。

前川 あれが励みになって他の賞に入選した人もいるしね。

三浦 アーティストの活動の場とか小さな集まりの場がたくさんあればいいね。今は個人的な場所ばかりだから。



菊地吉弘さん

前川 神社やお寺のように開放された場所ね。生田神社で毎年夜行館がやるけどそんな場が上の方にもあると思うね。

三浦 浄福寺で最近落語やってるあんなこというんな場所ではじめてら面白いよ。

★裏道文化が北野町の特徴

三浦 ニューヨークのブロードウェイだね。本当に面白いのはオフ(off)ブロードウェイなんです。どんな町でも同じなんだらうけど、町にはメインに対して奥



三浦明定さん

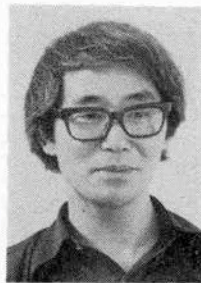
まったところにオフのものが必要なんです。北野町も裏のオフができるってバシッと格好つくけどね。前川 北野町には新開地のアングラ的な要素が入ってきてても受け入れられるんですね。

三浦 カンランシヤって古い屋があるね。あんなところが北野にわんさかあったら、そう面白いやろね。

前川 キタノサーカスもいい。大阪のS画廊が神戸のキタノサーカスかってかんじになってきた。あそこができてからいろんな人が北野町に集まるようになったね。それにね、あそこ、ホテルつきの個展した人は、あそこで寝ていいことになってるの。

清藤 いいねえ。

三浦 そんな形が北野の本当の形かもしれないね。今ね、異人館通りを土日歩行者天国にしようと市



清藤雅生さん

とかけあっているんです。それだけじゃつまらないから、針金細工屋さんね、あんなのがズラっと道に並んだら面白いと思うね。

大里 神戸のメインの町にない楽しい空間ね。若い人たちがよりアダル下の人たちがより求めているのゆっくり散歩しながらお買い物ができるような、そんな豊かさがいいんだと思うの。

三浦 そうやね。京都でも大阪でもこんな空間の多い館はできないね。神戸らしい、北野らしい。

前川 ちよつと違うんね。三浦さんとこ(クインズ・コート)もちよつと味が変わってておいしいね独創性がある。

三浦 西洋割烹いつてるんですけどね。外国の人って日本のアンティークなものを思いがけない取り入れ方してるでしょ。帯をテーブルクロスにしたり、日本箆箭にステレオ置いたり。こんな発想がまさしく神戸ファッションの発想やと思うんです。西洋料理やっててもいつまでも猿真似と思うんよね。

それで日本人の手で確たるものを考えんと思ひましてね、日本風西洋料理とか、西洋風日本料理。

時々ね、こんなもん不謹慎なって怒られるんですけど、一口食べたら面白いやうまいやということになる。こんなことね、神戸で北野町でどんどんやっていきたいね。

きちんと整わないで、混沌としている方がいいみたい。

清藤 地形的にも神戸は、あっちこっちに散らばってるのがさまになるね。

三浦 ハイ・ファッションのような点では財力、情報量で神戸は大阪に負けますよ。

清藤 この辺はまだ資本力入ってないしね、でもだから我々が遊べるんですよ。

三浦 そのうち北野ファッションつてのがでてこないかと期待してるんやけどね。北野のファッションは洋服だけやないね。衣食住すべてに関わっている。

若山 ここは店ばっかりの商店街じゃないからね。住商隣接というのかな、住宅の質も考えなくてはならないしね。

前川 今、アートが生活に随分取り入れられてるでしょ。そしてインテリア、写真すべてファッションという。

三浦 ローズガーデンのガストロノミとかレストランがうまくいつてるっていうのが北野町がスポットを受けてるんやろうね。

若山 異人館をベースにした新しい文化、ファッションが北野町から生まれると思うんです。

三浦 寺小屋文化とか今までの下町文化じゃ合わんね。異文化とのハイモニー、そして異人くさが

大切なんですわ。

菊地 ここでやってる僕らや、また北野町に来る人たちは、考え方似てると思うんですよ。だからこれからまだまだ伸びる町だ。それを思うと僕ら責任がありますね

★北野フェスタ開いてみたいね

清藤 大きな舞台でのフェスティバルじゃ神戸の人満足しないみたいね。北野町の小さな舞台で北野フェスティバルかフェスタつてのしてみたいね。夏にぜひやってみませんか。売り出しかバザールなんかじゃなくて、音楽会やらバーティヤラというのがいいんじゃないかな。

前川 ローズガーデンでも考えてるんだけどね、大変ですよ。

清藤 資本なくてもできる。ソフト面のコーディネート機関があればいいのね、資本は「意欲」で。真夏のミュージックフェアとかいつてね。

三浦 ここではね、あんまり計画たてて何かしない方がいい。自然発生的な方がいいよ。

前川 神戸ってイベント少ないでしょ。神戸まつりも面白くない。大きなイベントじゃなくても小さなものがいっぱいあったらいいのね。今みんなそれを求めているんですよ。

三浦 中位か、小っちゃい集まり

のイベント。

清藤 小さい方がいい。僕はね、自分とこにフリー・デ・アレイってスベースがあるでしょ。あそこでスケジュール組んでね、ジャズあり、シャンソンあり、クラシックありの音楽会考えてるんです。四、五〇人位しか入らないけど自分なりに自分の場所使って北野町のイベントつくっていいこうと思ってる。

前川 ローズガーデンのイベントフリー・デ・アレイのイベント、異人館倶楽部のイベントって具合にいろいろあつて、それぞれの特色が出たらいね。一つのイベントするよりばらばらでした方が面白いね、きつと。

清藤 そうなると異人館通りのインベントスケジュールのようなのが書いてある立て看板が欲しくなるね。

三浦 異人館通りの情報を瓦版にして印刷して、ホテルなんか置いてもらったら観光客の人に便利だと思う。

清藤 むしろ「神戸っ子」の頁を一頁提供して貰ったら(笑)

三浦 今はね、自然や景色よりも人為的に作ったものをみんな好むんよ。館づくりが、ここで一段落してると思うから館ごとにイベントして夢のある可愛いこととしていきたいね。

★皇帝円舞曲で終わるパーティを

大里 宛名のないラブレターのことき々考えるの。私の部屋、異人館(華僑総会)が見えるでしょ。お客さまがね、よくこんなところで愛の手紙書きたいわっていつてるそれをね、自分の名前書かないで宛名のないラブレター用のポストに入れるの。(笑)

三浦 いいねえ。僕らね、学生時代センター街のはしからはしまで何回も往復してね、あてもないのに(笑)向こうから可愛い女の子が来て、目と目が合うだけで嬉しかったんですよ(笑)そういう思い出をセンター街は作ってくれた北野町もそんな思い出の作れるような町にしたいね。

大里 本日のサーヴィスとかいってね、レターペーパーを差し上げて、赤とブルーとかポストが決まってるって女の子は女の子用の、男の子は男の子用のポストに入れるの。それでみんな帰りがけに別のポストから一枚ずつお返事に手紙取って帰るのね、面白いんじゃない?

清藤 いいですねえ。女の子らしい考えだよ。

三浦 僕いうたやん、神戸には女がよく似合うって(笑)だけども僕らはそれだけだったらいかんよね、経営者として無責任になる。

大里 私だってそれは思うの。お洋服を売るだけでそれを着ていく場所を提供してあげないと、すごく無責任だと思うの。素敵よ、素敵よって売って、ほらあのパーティがあるじゃないって教えてあげたいわね。そしたらまた売れるし。(笑)

三浦 外人もびっくりしるぐらい程度の高いクラシックなパーティしてみたいね。僕ら男だって一ぺんそんなシャキッと決まった格好してみたいと思うんです。それにこうして北野町も一応町並が整ったでしょ。今まで支援して下さった方々へのお礼もこめてね、パーティしたいね。

清藤 やろうよ。やりましょう。

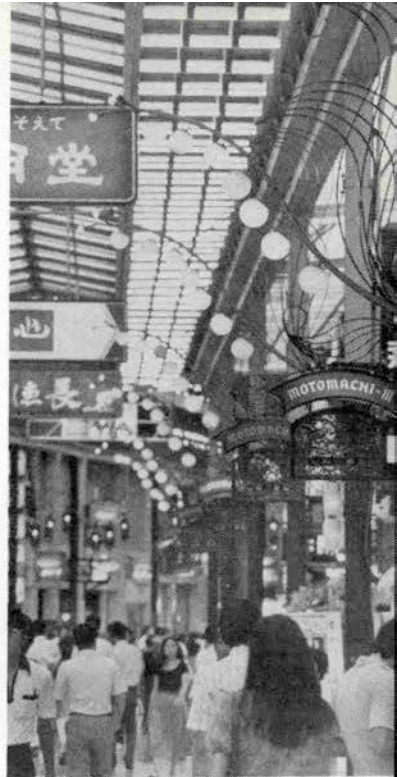
前川 ローズガーデンでもパーティしたんやけどメチャクチャで面白かったよ。

三浦 異人館倶楽部のオープンのパーティよかったね。ええ服着とったのにあんたへたつとったでしょ(笑)

菊地 しんどくてね、へたつとったんよ。(笑)

三浦 でも深夜まで喋つとったでしょ。あんなええね。夏にね。

大里 星降る夜のパーティとかいうのね。最後は皇帝円舞曲で終わるようなそんなパーティだったらいわね。(笑)



タウン エッセイ・元町通

エキゾチシズムに浸って

畑 マス子 (工芸家)



ある日、六丁目から一丁目まで元町通りを改めてゆっくりとした気分です歩いてみました。赤レンガを斜め模様に乗しく敷きつめた五・六丁目の舗道、ベージュのタイルを主に配色のよいツートンカラーで千鳥模様風に、亀甲模様風にモザイクした三、四丁目、整然と赤レンガを並べた一、二丁目。アーケードは高く明るくて道中は広く、お買物客はせかせかせずにゆったりと散策しているといったのんびりムードです。昔なつかしいすずらん灯のデザインが丁目毎に変っているのも楽しい趣向で退屈させません。すずらんの葉を鍛金で形作り花はまんまるい灯を可愛らしく並べて一きわ明るく、見るからにさわやかなすずらんらしい

デザインの新三丁目、いぶした金属で骨組みして和風庭園にでも置きたいような六丁目のすずらん灯、ぐっと抽象化してまとまったデザインの四丁目、北欧の石だたみの細い坂道にひっそりと灯りをともしてでもいるような一、二丁目の灯。それらのすずらん灯は夕暮れから明りが目立ち始めます。町名も一、二丁目を一番街、三丁目を三番街などと名付けて異国情緒をただよわせています。子供の頃「元ブラ」をするのが嬉しくて姉についてよく歩いたものですが、その頃から続いている馴じみの老舗が今も沢山あって店の感じはゆったりと、フライドチキン・ハンバーガー店などの今風の明るい店々と並んでいてもどっしりと元町らし

しい昔なつかしい雰囲気が残っています。そんな老舗の街と港・南京町・外人バーなどがミックスされて「神戸のエキゾチックな街・元町」と言ったイメージが私にはありますが戦前からの元町を知る者だけの懐かしい思い出でしょうか？昭和十年頃の神戸の繁華街といえば、新開地から元町一丁目辺りまでで、そこで行き止まりといった感じで元町通りは賑わっていません。その頃大開通の家からブラブラ歩いて新開地・三越を過ぎた元町一丁目まで行き、引き返して家まで歩いていったことなど、よくそんなに歩けたものだと思いい出して驚いているのですが、市電がゆっくり走っていたのんびりした時代だったせいでしょうか？そんな元町も戦災の痛手が深くて立直りが遅れ、三宮・センター街などの街づくりを押されて以前の盛りを知る者にとっては歯がゆい思いもしましたが、しだいに活気を取り戻し現代風の街造りであって類型化しない、元町独特の雰囲気を残しながら急激に発展していくのを見るのは嬉しく、仲間たちと連れだって南京町で食事をしたり、裏手路地の外人バーをのぞいたり、或時は船員の尋ねる地図を頼りに言葉の通じないままに目的地まで送ってあげたり楽しい街の味をかみしめながらの毎日です。

タウン エッセイ・トア ロード

トア・ロード 午前0時5分

中谷 衣里 (サントノールオーナー)



私は好き

たとえば、モンマルトルの

ソール通りの角

ミレーユ・ダルクの髪

そして、雨のトア・ロード

私は嫌い

たとえば、ぬるま湯のお風呂

サンジェルマンの

ドラック・ストア

車をつまめた、トア・ロード

そして、背の高い椅子。

たとえば好き、たとえば嫌い

書き上げていくとなぜか、いつも

頭の中に、トア・ロードの風景が

不思議に浮んで来るのです。

トア・ロード

午後2時5分

淋しさと安らぎ、退屈でさえあった午後などに……。小さな犬を

つれてむらさきのサラサを身にまとった御婦人が△デリカテッセン▽から出て来られるのが絵になる通りです。

△コロンバン▽でレモンが可愛いくのっているババロアを買ってゆつくりと歩いていくと△エスタニユートン▽息をのむようなドレスの数々、華麗な夢の世界に引き込んでくれます。お花の香りにさそわれて△シンコーフラワー▽に立ち寄り、たくさんのお花さん達ごきげんいかがとこあいさつ。

お馬に関連のあるあらゆる商品にデザインされたウインドウ。△セリヌ▽の御主人様は大変に馬好きなのでしょう。

パリには6軒のお店があるけれど、トア・ロードの馬車のマーク

の日よけがいちばん似合うように思われるのは、なぜかしら。
道を渡って△クレージュ▽の店長千枝さんと楽しい立ち話し、うんとおしゃれた神戸っ子たちが夏の新しいデイス・ブレイを待っている。まるでたづまの美しいかたとお逢いしたようなお昼さがりのトア・ロードの時間は過ぎてゆきます。

——トア・ロード

午前0時5分

すべてのお店がシャッターが閉まり、ところどころに明りが暗やみの中に見える。一〇〇mも離れていない向こうの道筋では、まだまだ人々のざわめきと車の波が続いているのに、まるで、別世界のようにトア・ロードは静かに控えめな気品のある素顔を見せてくれます。優雅……ということばがびつたり。

それは女性の美しさをたたえる最高の表現。

私が家路に急ぐこの時間、その言葉どおりの世界を見つけられるのが、夜のトア・ロード。美のエッセンスがあらゆるウインドウ・デイスブレイの中に秘められている。

そんな妖しげな魅惑に満ちた1キロあまりの散歩道のように思えるのです。





タウン エッセイ・北野町

我が独断と偏見にみちみちた 神戸急ぎ歩き記

竹中 紀子（ASTAリスト）



何となくそぞろ歩きをしたくな
った夏のある日、暑さも何のその
北野辺りへ行ってみました。まず
はローズガーデン、中でもイッセ
イミヤケとJAPを見ない事には
何やら落着かないので飛び込んだ
ら、何と嬉しい事に、最近インド
づいている横尾忠則との接近によ
るプリントに目を奪われます。才
能と才能がぶつかり合いながら機
嫌よく一枚の布に収っていてこの
上なく美しい。

「一目で自分の服と判るより着こ
なしによってその人のものにして
欲しい」といっぞやの一生氏のイ
ンタビュで聞いた事があります
があいにく知恵を持ち合せていな
くても去年の服を今年も……と思
ってる向きには何と嬉しい主張で

あることよ！それにしても流行色
とやらで街中いっせいにベージュ
などというのは許しがたいことで
やはり自分の好きな色を基調に時
々ヒラリ変身を試み「あれ！今日
の彼女いつもと違うイメージ！」
などといわれやしないかと内心ひ
そかに期待しながら思い切った色
に挑戦してみては？

そこでケンゾー、彼のとにかく
愉快なアイデア溢れる作品をみて
いると、服は愉しむためにあるっ
て感じ。いっぞや動物園で出逢っ
たヒヤシンスインコーの、これが
もう素晴らしい青紫だった事を突
如思い出した。

彼の仲間達も負けじ劣らじの魔
可不思議カラーだったわけ。

御店の人が又嬉しい人でこよな

く彼の作品を愛している風で、ま
るで「私のケンゾーちゃん」とい
った雰囲気です。で、こちらま
で愉しくなります。キングスコ
ートのチャンティクでモラというま
るで一枚の絵の様な刺繍の布もそ
の色彩の素晴らしさと共に心魅か
れるところです。

異人館倶楽部のレノマをチラと
みながら、より大人っぽくまとめ
たい時にはピッタリ等と思いつつ
しばらくウロウロしてるうちにふ
と「モーツアルト」が目の端に引
つかりコーヒを飲む。ズラリ
並んだ美しいカップ、しばしモ
ーツアルトの世界にひたり切った後
我が身はそごうパレロワイヤル。

一連のコートダジュールファッ
ションとこの処気になるKETC
Hをみたくなったので……。とりわ
けケッチはクタクタのインド綿な
ど着心地抜群。第一あのパンと判
で押した様なマークが小気味よく
夏のイメージにピッタリ。私がそ
のシャツを着ていると目ざとく見
つけた仕事仲間が「あれ、去年も
それ着てた？」などというので、
今年もケチでゆくのです！ナンチ
ヤッテ……。

それにしても神戸に京都書院み
たいなのが誕生しないかしら？

気が遠くなる程の絵の本に囲ま
れているととても倅せな気分にな
れるんですけど……。

タウン エッセイ・さんちかタウン

衝動買いというものの

春川 和子 (ラジオ関西ディレクター)



衝動買いには独自の魅力があるようです。衝動買いの一目惚れ、欲しいと思えばつくらくらと買ってしまうです。

我れ買物において後悔せずというと素頓狂なものばかり買うくせにとハナで笑われるかもしれませんが、べつに買物上手なのではありません。要するにズボラで楽天的にできあがっているのです。

あるとき、シヨッキングピンクに緑と白の線の入った靴を例によって衝動買いしたものの、どんな服を着てみても靴ばかり目立ってどうしようありません。

使わないまま2年以上もたった

ある日、これ又マネキン人形が着ていたピンクのブラウスを衝動買いしてこの靴との組合わせに気がつきました。

よくファッション雑誌には、自分の手持の服や小物を考えてとか基本の色を決めると失敗がありませんとか書いてあります。

いつも間違えばかり犯しているような気がしていたのですが、その時からズボラ人間相応の横着な宿命感にめざめたような気がします。

ジグソーパズルの一片がいつか必らずみつかるように、自分が欲しいと思っただけのものを迷わずに買ってあげばいつかきつとメイトがみつかるだろうという信念です。

さんちかの真中にラジオ関西のサテライトスタジオがあります。立寄る機会が多いので好きなお店が何軒か出来ました。

買物をするというはつきりした目的をもって出かけることはめったにありませんが、何となくのぞいてみたくなるのです。

レイスタウンなら帽子のキョーエー、新しい色のサマーベレーなどを発見したりすると心がはずみます。オリジナルのスポーティな帽子の中にも必らず欲しいのが一つはみつかります。

メンズタウンの中の大上靴店、大きくてがん丈な本場に靴という名にふさわしいどっしりした品がたくさん置いてあるのが好きです。スイツタウンの播磨屋に出かけるときはのじぎくが目的です。このお菓子のほのかな甘さを喜んでくれる知人たちへのおみやげです。

財布の空っぽのときや、値だんの高い品物をみたときには強烈な欲望があまり起きないのは自然の摂理でしょうか。

アイロンにサーモスタットがついているように、私の衝動買いにも安全弁がついているようです。



亭主族よインテリアに興味を

天藤久雄／谷津昌代／山内孝彦

（建築家）

（カネボウベルエイシー）

（神戸大丸企画課長）

★日本人に親しみ易い藤家具

山内 天藤さんは北野町にできた異人館倶楽部の設計をされたんですね。とても洒落たビルですね。

谷津 あの中に藤家具専門店がありました。山内さんは藤家具の愛好者とかお聞きしましたが……

山内 バンコクのタイ大丸に行っていたんで、むこうで使ってた藤家具をそのまま持ち帰って、今も使ってるということなんです。

天藤 トロピカルムードの藤家具は東南アジアだけでしょうね。

山内 インドネシアが多いようですね。日本に入ってるのは台湾製が多いです。台湾は藤材料の集積地で、台湾で加工されています。デザインや技術指導を日本人がしてるので、日本のは細工がきれい。天藤 藤の耐久性はどうですか？ 山内 わが家で使ってるものは今のところそんなに傷んでないけどはげたら自分で塗ってみたりはしますよ。日本のものほど細工がよ

くないのでね（笑）

谷津 私も藤家具が好きで東京の蚤の市では何回か藤のスクリーンを買おうと試みたんですよ。藤家具って自然の匂いがして、ほっとするんですね。畳に触れているみたいな……。

山内 日本人にとっては親しみ易いんでしょうね。それにグリーンとよくマッチするでしょう。

谷津 雑誌でよく藤の特集してるけど、タイではあんな風ですか？



山内課長<右>より藤家具の説明を聞く天藤さん<左>と谷津さん<中>（神戸大丸5F藤家具コーナーで）

山内 タイに住む外人は東洋志向が強いのでインテリアにもそのムードを上手くとり入れ、生活そのものを楽しんでいるようだ。

谷津 ヨーロッパに行くと、曾おじいさんの代から、何代も使ってるという家具がよくありますね。

天藤 むこうは歴史がありますからね。日本人は家具のない生活をしてたから、仕方ないけど。

山内 家に空間があつてそれを演出していく——空間の処理問題ってのが難しいんですね。

谷津 空間では照明の効果という問題もあるわけで、その辺にも日本人は弱いみたいですね。蛍光灯の明りを好むのは日本人だけだということですよ。

天藤 好んでるんじゃないかと、自然と松下電器さんに使わされているんですね（笑）

山内 そういわれれば今気がついたけどタイの家には蛍光灯がなかった。単に文化の差かな。

★個性は使い方によってできるもの
 谷津 イギリス人の知り合いに聞いたんですが、年収の25%ぐらいをインテリアにかけているそうです。カーテンやカーペットを変えられるでしょうね。かなり高いパーセンテージじゃないですか。

天藤 日本でも、飲み代を回せばいいんだけど。僕は男性がもっとインテリアに対して主導権を持たんとあかんと思ってるんやけど。
 谷津 それには男の人がもっと家にいる時間がないと(笑)。
 山内 日本では休みに一日中家にいて、家の中をごそごそさわる亭



「トロピカルムードいっぱい素敵ね、！」と谷津昌代さん<中央>建築家の天藤久雄さん<右>藤家具愛好者の山内孝彦さん<左>と午後のひととき。(大丸神戸店屋上で)

主は格好悪いんじゃないのかな。
 天藤 住宅建築の注文を受けても奥さんが壁紙は花柄、アーチ型のドアをとというのが多いですよ(笑)家同士の付き合いが多くなると、ご主人のセンスが疑われるのでもっと口出しをするかも…。

山内 僕は自分でマンションの玄関にタイルを張ったり、ペランダにれんがで花壇を作ったりとわりに好きですよ。女房と意見が合わなかったりするけどね(笑)

谷津 私はこれから新居をもったときには、最低必要なものだけを置いて部屋の中を広く使いたいですね。それと窓際とカーテンの使い方工夫したいわ。外国では、カーテンをみれば何の部屋かわかるっていいですね。狭い日本、家の中は広く住みたい(笑)

天藤 僕は紺屋の白袴で、自分の家となるとダメなんです。ともかくいいたいことは目的にあった値段と価値がびったり合うような、リーズナブルな家具をつかってほしいということですね。

山内 私はもうこれ以上家具はほしくないけど、お客さまも買われる時は自分の志向に合う本当に気に入ったものを選んでほしい。

天藤 個性的ということ勘違いしてるんじゃないかな。人と違ったものを持つのが個性的でなく、その使い方が問題ですね。

★アメリカファッションの視察

世界の二級品が集まるニューヨークへ、アメリカン・トラディショナルを中心にメンズファッションを視察して、こうとうツアールが元町のフナキ、安達昭三社長によって計画された。ヨーロッパ、ファッションの視察に行く機会は多いが、アメリカ向きで、しかもニューヨーク、サンフランシスコなどの伝統的なブルックス・ブラザースやJ・プレス社などトラディショナルショップやラルフ・ローレン、ポール・スチュアートなどのニューヨークファッション・ブルックを回るツアーは、秋へ向けて神戸らしいユニークな趣向だろう。



・ブルックスの草分けトラブラーズ

9月21・13日
大阪発—ニューヨーク(5日間)—ロスアンジェルス(5日間)—大坂着
費用／
35万5千円
お申し込み、お問合わせは
日本旅行神戸中央営業所
生駒まで☎3211310

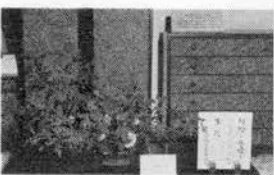
★ワールド、メンズ分野へ進出

この秋よりワールドが「ドルチェ」というブランド名でメンズウェアを新企画し、発売することになった。「三十代の、精力的に働き、しかも無邪気さを残した男の豊かな日常着」がテーマで、魅力ある中途半端なものを求めている。



「ドルチェ」は豊かな男の日常着として注目されそう。

子さん。未生流方家会の本庄恵美先生との今回の作品で一段とセンスの磨きがかかったようだ。



花類は一日ですぐ駄目になってしまふ。そこでアートフラワーと生花をいっしょに写真の作品が完成した。これからの出会いを大切に、アートフラワーの可能性を試してみたい」と長浜洋子さん。



・迫り満点の水着ショー

特別ゲストモデルとして、ミス・キニーも来場。キニー嬢の素晴らしいプローションに会場は、女性からは賞賛の、男性からは憧れの溜め息が聞かされた。

★出会いの面白さを大切に

7月13日からさんちか広場で開催された「熊面と家具とアートフラワー」展(主催・江戸屋)で長浜洋子さん(フラワー)展(主催・はまき)が意欲的な試みを展開。冷房のきつい夏の室内では緑の木々はわりと丈夫だが、花類は一日ですぐ駄目になってしまふ。そこでアートフラワーと生花をいっしょに写真の作品が完成した。これからの出会いを大切に、アートフラワーの可能性を試してみたい」と長浜洋子さん。

★この夏の印象はパール色?

7月サマー・ゴールドパールコレクションが、6月15、16日の両日、オリエンタルホテルで催された。前回同様にフラワーリングなどはまのファッション・ナブルな花々が会場を飾り、パールとアートフラワーの華やかなムードに誘われて、昼休みには付近のO・Lが多勢集まった。



パールのコサージュも、付近のO・Lが多勢集まった。パールの人気が伺える。金子真珠御影サロンの東郷区住吉町堂ノ本

★ベニー毛皮店がお贈りする

「78」世界の毛皮新作ファッションショウ毛皮の老舗専門店、ベニー毛皮店より今シーズン、カジュアルミントなどスポーティで日常着感覚のコートを中心に。日時/9月26日(火)ショウは3回と、神戸元町風月堂ホール

当日は販売、予約を承ります。・招待券をお送りしますのでご希望の方は神戸子までお申し込み下さい。・ベニー毛皮店の本店(国際会館1階V)では8月20日より月末までパーゲンセールを開催中。チャンスをお見逃しなく。

★リザファッションサークルより

ヨットスクールのご案内5、6人乗りのヨットで基本を学び、2人乗りに1人で乗れるようマスターできます。練習場所/提燈湖日時/8月12日、13日、26日、27日9月3日

費用/日帰り¥8,000(昼食込み)泊2泊¥18,000(3食付)コーチ/日本で初めてヨットによる世界一周経験者、NCS栗原景太郎定員/20名(女性に限りません)参加者全員にヨットパーカーを差し上げます。ふるってご参加を。お申込み、お問合わせはリザファッションサークルまで。☎39116801

負けないで、夏の色に。



夏をアクティブに過ごす道具が勢ぞろい。
6階 スポーツ・レジャー用品売場

「大丸」の
「大丸」の



神戸もとまち
大丸

電話 神戸 (078) 211-1111

語らいの時。香りの宮水珈琲。

■にしむら珈琲北野店8月の椅子

雨あがりの紫陽花がきれいなにしむら珈琲北野店を訪れた詩人の足立巻一さん（左端）と福田義文宮司（中央）。お出迎えの川瀬オーナの着物の紫陽花も美しく調和しています。

あじさいの花の影で水がおいしい話を聞く
ここは静かなり

足立巻一
生田の森住人・福田義文



宮水COFFEEの
にしむら
珈琲北野店

〈会員制〉TEL 242-2467
神戸市生田区山本通2丁目9
3F 事務所 TEL 242-1880
10:00 AM～11:00 PM



北野店

■ 会員のお断合せはにしむら珈琲北野店へ
MENU 各種コーヒー 1500円
サントイン 500円より
アイスクリーム 500円
オールド水煎 500円



■にしむらとエトランゼ〈ノルウェー〉

カタリナ トメ 〈KATARINA THOME〉さん

「神戸の人々は外人にとっても暖かいですね」と語るカタリナさんはロンドンの心身障害児福祉協会から来神中の聡明で爽やかなお嬢さん。珈琲を飲みながら熱っぽく心身障害問題を語る青い瞳がいきいき輝いています。



Kobe er en meget huggelig by et steo hvor alle verdens nasjoner treffes og serut til å trives sammen.



宮水COFFEEの

にしむら珈琲店

中山手本店〈中山手1丁目〉	221-1872	8:30AM—11:00PM
石屋川店〈阪神石屋川駅浜側〉	841-0763	8:00AM—10:00PM
センター街店〈三宮センター街〉	391-0669	10:00AM—10:00PM
北野店〈会員制・山本通2の9〉	242-2467	10:00AM—11:00PM
姉妹店/コーヒータ임 中突堤噴水山側	331-1605	7:00AM—7:00PM



中山手本店



未知の世界で…
心強いこの感触

美しい装い ゆとりの“時”

ファッションと宝飾のブティック

ブレンチエ
O-MURA

KOBE/三宮さんプラザ2F

tel 391-3796

三宮で生まれて三宮で育って60年

時計 / 宝石 / 貴金属

神戸 **三宮時計店**

センター街店 tel 331-3691

さんちか店 tel 391-4663

京町店 tel 321-1267

時計 / 宝石 / 貴金属

大阪 **おおむら**

三番街店 tel (06) 372-0061

虹の街店 tel (06) 213-6061

自由なコットン娘の
Midsummer time.



デート ファッションハウス
チェーン

京町デート	三宮センター街
1F ☎332-2116 / 2F ☎331-4598	
さんちかデート	さんちかタウン
☎321-3020	
プチデート	さんブラザ
☎332-2856	
モールデート	京阪ショッピング
☎06-353-2146	
ユーデート	兵庫駅前
☎575-6255	
神戸デート	岡山一番街
☎0862-32-9305	

MODEL / KATARINA THOME
PHOTO / HIDEO HASHIMOTO

アンド&神戸

赤帽画伯の 僕が見た神戸

西村 功

〈洋画家〉

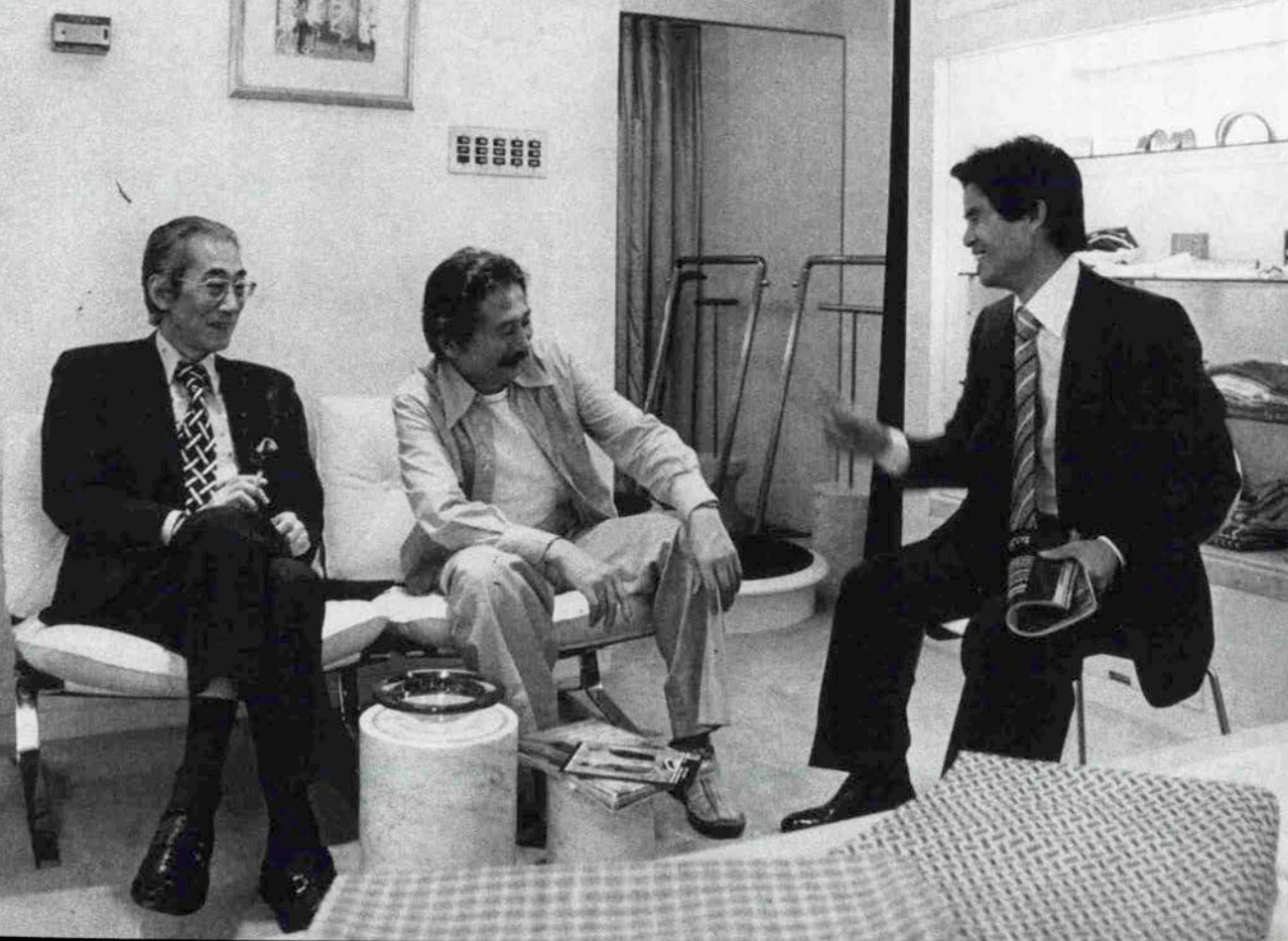
写真・米田定蔵

昔はよく描ぎに来たという北野町風景。その中でも最も美しいといわれる小林秀雄邸が一般開放されたので見学兼スケッチ。来年は神戸を描きたいと思っているというだけあり真剣な眼が、手が、画用紙を走る。「人が多い……」と感想をひと言。



週一回はこの元町界隈へ出て来る。そして必ずと言っていい程に立ち寄るのが元町画廊。佐藤さんは大学の先輩ということもあり良き話し相手として心強い人である。お洒落で有名なご両人、日頃の多忙さで疲れた神経をやすめてくれるのか楽しそうにお洒落談義をくりひろげる。

いま、とても気に入っているコットンの上下を着て。左 佐藤慶氏、右、加納勝氏(ウネ店長) (ウネ別室にて)



自宅は岡本 アトリエは鴨子が原。鴨子が原の家には息子の泰利さん一家が住んでいる。今、体力づくりに東灘の体育館へトレーニングに通っている。最初は誤られて「しかし続いているのは西村先生一人だけ。『酒もたばこもやらないからきつと鴨居、中西といった仲間では一番長生きするだろう』とはもっぱらの評。子供の時の不幸な病氣から耳が聞こえなくなつたという人に言えない苛酷なハンデを乗り越えた安井眞作さんも孫の眞依ちゃんには弱い。」

（奥様と一緒に散歩、この人を照る時夫

人の内助の功も忘れられない）

児童絵画教室
アトリエ星の子





はつきり絵描きになろうと決心したのは19才の時。帝美（現武蔵野美術大）に学び、中西画さんとは同級生の間柄。佐伯祐三の画に感動、郵便屋さんを描く佐伯に対し僕は赤帽を描こうと思いたつ。赤帽の生活、駅長、駅、旅人…とテーマを追いつづけるがそのどれもが自画像といえるようだ。ユーモアのある、そして明るく味わい深い青が西村功の画の世界なら、人となりの世界もまた、味わい深く心やさしい。（アトリエにて、秋の二配画への出品作を制作中）